

令和7年度 第2回 大阪市立東都島小学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立東都島小学校

校園長名 高橋 純一

日 時	令和7年12月10日	
場 所	大阪市立東都島小学校 多目的室	
出席者	委員など	山野 義春(委員) 多田 繁夫(委員) 奥畠 鉄雄(委員) 伊藤 佐苗(委員) 北原 裕美(委員) 村上 喜洋(委員) 橋口 祥美(保護者代表)
	校園	高橋 純一(校長) 長町 英俊(教頭)
	区役所	吉田 久美子(担当課長代理) 山下 和子(担当課長代理)
議題	(1) 令和7年度運営に関する計画 中間評価について •スクリーニングシート •学習ガイド •生活ガイド (2) 全国学力学習状況調査結果・小学生すくすくウォッチ結果について (3) その他 •コミュニティースクール大阪市調査	
協議要旨	<p>協議の結果</p> <p>○令和7年度運営に関する計画 中間評価について了承を得る。 •現時点では、最終的な数値が出ているものはないが、取組内容に沿って実施できている。 •前年度課題であったICT活用の上昇において読書量が低下することに関しても、新しい取り組みを考え、子どもたちが興味関心を持って本に親しむことができるよう取り組んでいる。 •児童のスクリーニングやアンケートなどで、日々児童の様子を観察していくよう心がけている。</p> <p>○令和7年度全国学力学習状況調査・小学生すくすくウォッチの本校の結果について了承を得る。 •平均正答率は国語+5%・算数+9%・理科+0%と大阪市平均を上回ってい</p>	<p>意見の概要</p> <p>○区が学校と協力しサポートして、教育を進めていく。現在区の取り組みとしては、不登校支援として学習ひろば等を実施している。またICTを使った取り組みも考えている。</p> <p>○ICTを活用していくためには、機器等の整備や入れ替えも検討が必要。</p> <p>○先生によってルールがあいまいなのが気になる。水筒を机に置きっぱなしであったり、学習用具がなかつたりする児童がいてもそのクラスで対応が異なる。</p> <p>○家庭でのしつけや生活習慣の確立をしていかなければならない。そのためには、学校から発信していくことも大事。</p> <p>○子どもたちを見ていると、挨拶ができない子や交通ルールを守らない子・服装が乱れている子が増えたように感じる。目標数値を上げることも大事であるが、それ</p>

	<p>る。また、5年生の小学生すくすくテストも国語+8%・算数+12%・理科+6%と大きく上回る結果となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・得点率は高いものの、学力低位層の割合が数年前より増えてきており、今後の課題でもある。 ・教科の得点は高いが、質問紙等を見ていると、興味関心を持って学んでいる子は、全国や大阪市に比べ低い。 <p>○その他 コミュニティースクールの調査について</p>	だけにとらわれるのは良くない。
協議資料	<ul style="list-style-type: none"> ○令和7年度運営に関する計画 中間評価 ○スクリーニングシート ○学習ガイド ○生活ガイド ○令和7年度学力学習状況調査 ○令和7年度小学生すくすくウォッチ ○コミュニティースクール調査について 	
備考	傍聴者[0]名	